

日本薬局方レチノール酢酸エステル標準品及び日本薬局方レチノール パルミチン酸エステル標準品のサンプリング方法について

日本薬局方レチノール酢酸エステル標準品及び日本薬局方レチノールパルミチン酸エステル標準品は、日本薬局方医薬品各条「ビタミンA油」、「レチノール酢酸エステル」及び「レチノールパルミチン酸エステル」の確認試験（TLC）に用いられます。これらの標準品は、溶液を軟カプセルに充填した形態で頒布していることから、サンプリング方法をご紹介します。

下記に示したように、軟カプセルの上部を清浄したハサミ等で切り、溶液をパスツールピペット等で抜き取ってからご使用いただくと、操作性が良くなります。ハサミ等で軟カプセルを切る際は、怪我をしないようにご注意ください。また、2019年7月1日から新しいLotの頒布を開始しましたが、新Lotは以前のものよりも軟カプセルが少し硬くなっているため、下記のように少しずつ軟カプセルを切る方法が安全です。

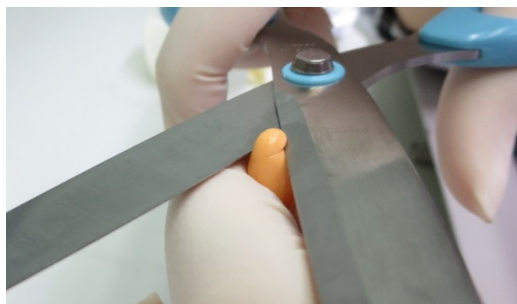
本件に関する問い合わせは、次の連絡先をお願いいたします。

問い合わせ先：(一財)医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団
標準品事業部 化学薬品標準品評価第二課

TEL 06-6221-3449

記

1. ハサミの中央部分を使用し、軟カプセルの上部に切り取る部分の跡を付ける。



2. 軟カプセルの上部をハサミで切る。小さい容器（HPLC用バイアルのキャップ等）に立て、パスツールピペット等で内容液をサンプリングする。



以上